



申込締切：令和4年3月14日（必着）

《令和4年6月以降採用》
立川市職員採用試験案内

土木技術



立川市役所



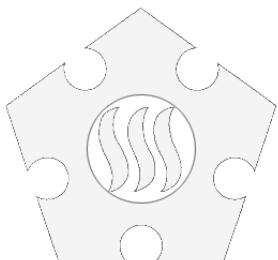
立川市職員受験を目指している諸君へ

立川市長 清水 庄平

本市では、平成27年度に立川市第4次長期総合計画を策定し、市の将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」の実現に向け、魅力と活力にあふれたまちづくりを進めています。総合計画の策定から5年が経過した令和2年度には、今後5年間の後期基本計画を策定しました。後期基本計画では、人口減少問題の克服と交流を中心とした「たちかわ創生」を目的とした「たちかわ創生総合戦略」の理念等を取り入れ、少子高齢化の進展による人口構造の変化・人口減少社会という、極めて困難な状況下でも、多摩地域の交流都市として、大勢の方が立川市に集うことで、産業の隆盛やまちの魅力向上をもたらし、市の経営を安定させていくことを目指しています。

このような時代において、職員には、真摯かつひたむきな姿勢で仕事に取り組むことはもとより、市民・団体・事業者など多様な主体との協働により地域課題を解決に導くためのアイデアを創出し、関係者とのコミュニケーションを積極的にとっていくことが求められます。

われわれと共に、立川の発展のために全力を尽くせる、有為な人材を大きな期待を持ってお迎えします。



この試験は、令和4年6月以降に採用する立川市一般職職員の採用候補者を決定するために行うものです。

1 募集職種・職務内容・受験資格・募集人数

(令和4年6月以降採用)

職種	職務内容	受験資格		募集人数
土木技術	土木技術に関する業務	区分①	昭和56年4月2日以降の生まれで、大学において土木技術関連科目を履修し、卒業した方	2名程度
		区分②	昭和56年4月2日以降の生まれで、高等専門学校または短期大学において土木技術関連科目を履修し、卒業した方	
		区分③	昭和56年4月2日以降の生まれで、高等学校において土木技術関連科目を履修し、卒業した方	

【注1】 次の各号の一つに該当する方は受験できません。

(地方公務員法第16条の欠格条項)

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 立川市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【注2】複数の募集職種に申し込むことはできません。

【注3】日本国籍を有しない方は、公権力行使等の職(管理職を含む。)に就くことはできません。

【注4】受験資格は令和4年6月1日時点で満たしていることが必要です。

2 採用試験スケジュール

採用試験申込	【郵送】令和4年3月14日（月）【必着】	* P 6 参照
第1次試験	【試験日程】令和4年3月27日（日） 【合格発表】令和4年4月8日（金）	* P 3 参照
第2次試験	【試験日程】令和4年4月14日（木）から22日（金）までのうちで 市が指定する1日 【合格発表】令和4年4月下旬	* P 3 参照
第3次試験	【試験日程】令和4年5月8日（日） 【合格発表】令和4年5月中旬	* P 4 参照

※新型コロナウィルス感染症の流行状況等によって、スケジュール及び試験内容が変更になる場合があります。

3 試験内容

※新型コロナウイルス感染症の流行状況等によって、スケジュール及び試験内容が変更になる場合があります。

※試験当日に風邪症状や発熱等がある場合は、受験をお控えください。また、試験中に市が体調不良等と判断した場合、途中退室していただく場合があります。いずれの場合も再試験は実施しませんので、あらかじめご了承ください。

(1) 第1次試験

内 容	筆記試験（択一式・活字印刷による出題）
日 程	令和4年3月27日（日）午前11時30分から ※午前11時20分までに集合してください。
会 場	立川市役所内会議室 ※応募人数により変更する場合があります。
試 験 科 目	・専門試験（区分①・②は120分、区分③は90分） ・適性試験（50分程度）
合 否 の 発 表	<p>【発表方法】合格者の受験番号を市ホームページに掲載するとともに、受験者に郵送により結果を通知します。</p> <p>【発表日】令和4年4月8日（金）</p>

※合否は、専門試験、適性試験に受験申込書の内容を加味して決定します。

※第1次試験の順位については、発表後から令和4年4月13日（水）までに立川市役所人事課窓口にて申請があった場合、本人のみに直接公表します（郵送不可）。なお、試験内容に関する公表はしません。申請の際は、受験票および本人確認書類をお持ちください。

(2) 第2次試験

内 容	個別面接
実 施 時 期	令和4年4月14日（木）から22日（金）までのうちで市が指定する1日
会 場	立川市役所内会議室
合 否 の 発 表	<p>【発表方法】合格者の受験番号を市ホームページに掲載するとともに、受験者に郵送により結果を通知します。</p> <p>【発表日】令和4年4月下旬</p>

※第2次試験の集合時間は、第1次試験合格者にのみ通知します。なお、指定された日時の変更はできません。

(3) 第3次試験

試験内容	集団面接
実施時期	令和4年5月8日（日）
会場	立川市役所内会議室
合否の発表	<p>【発表日】令和4年5月中旬</p> <p>【発表方法】合格者の受験番号を市ホームページに掲載するとともに、受験者に郵送により結果を通知します。</p>

※第3次試験の集合時間は、第2次試験の合格者にのみ通知します。なお、指定された日の変更はできません。

4 採用方法

最終合格者として決定した方は、採用候補者名簿に登載され、申込区分により原則として令和4年6月1日以降に欠員等の状況により順次採用されます。名簿の有効期限は名簿登載の日から6か月です。また、最終合格のほかに補欠合格者として決定する場合があります。

5 申込手続

提出書類	<p>① 受験申込書 必要事項を自筆で記入し、縦40mm×横30mmの写真（最近6か月以内撮影、上半身、脱帽、正面像。裏面に氏名を記載のこと。）を所定位置に貼付してください。 ※ホームページからダウンロードする場合は、<u>A4片面印刷</u>にしてください。</p> <p>② 官製はがき（受験票用） 受験票として郵送いたしますので、官製はがき（63円）の宛名面に自己宛の住所・氏名を記入してください。</p> <p>③ 長形3号（120mm×235mm）の封筒（第1次試験結果の通知用） 自己宛の住所・氏名を記入し、84円切手を貼付してください。</p> <p>④ 成績証明書（原本） 土木技術関連科目を履修した学校の成績証明書 (在学中の場合は、前年度までの成績証明書) ※大学院在学中及び大学院修了者は、大学時の成績証明書をご提出ください。 ※「成績通知書」・「卒業証明書」では受理できませんのでご注意ください。 ※保存年限を過ぎている等の理由で、学校が成績証明書を発行できない場合は、「成績証明書が発行できないとの証明書」の発行を受けて提出してください。 ※成績証明書を期限までに準備できない場合は、「期限までに準備できない理由を記載した文書（様式自由）」を提出し、第1次試験の当日に提出してください。</p>
郵送申込	<p>【申込期限】令和4年3月14日（月）【必着】 ※必ず、簡易書留で送付してください。 簡易書留によらない事故については、責任を負いません。 ※持参による提出は受付しません</p> <p>【郵送先】〒190-8666 東京都立川市泉町1156-9 立川市行政管理部人事課 採用試験担当者 宛</p>

※受験申込書等の不備で、申し込み期間内に申し込みが完了せず受験できない場合、本市は一切責任を負いません。

※試験当日は、受験票がないと受験できませんので必ず持参してください。

※試験に関する提出書類は、一切お返しできません。

※申込書の記載事項に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。

※受験票が、3月21日（月）までに届かない場合は、必ずお問い合わせください。

●問い合わせ時間：平日の午前8時30分から午後5時15分まで

●問い合わせ先：立川市行政管理部人事課人事係 042-523-2111 内線2573

6 待 遇

(1) 初任給

試験区分	金額	備考
大学卒業程度	約206,000円	新卒・22歳の場合
短大卒業程度	約176,000円	新卒・20歳の場合
高校卒業程度	約163,000円	新卒・18歳の場合

※この初任給は、上記条件で令和3年4月1日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。

なお、採用前に給与改定があった場合は、その定めるところによります。

※学校卒業後に職歴・学歴等がある場合は、一定の基準により加算される場合があります。

※高等専門学校の専修科を卒業した場合には、履修年数による加算措置があります。

※上記のほか、扶養手当、住居手当、期末勤勉手当、通勤手当などの手当制度があります。

(2) 勤務条件

勤務時間	週38時間45分 午前8時30分～午後5時15分	勤務時間、週休日は業務内容により異なる場合があります。
週休日	完全週休2日制（土・日曜日）	
休暇	年次有給休暇 年20日 ※その他、出産・育児に関する休暇、慶弔休暇、夏季休暇、介護休暇などがあります。	
勤務状況等 (令和2年度 実績)	年次有給休暇の平均取得日数：14.8日 育児休業取得率：女性100%、男性73.9% 時間外勤務の月平均：11.5時間	

(3) 人材育成

本市は、複雑・多様化する行政課題に積極的に取り組むため、平成18年に「立川市職員人材育成基本方針」を策定し、3次にわたる実施計画をとおして人事管理制度の構築や研修制度の確立、職場環境の整備を進めてきました。

しかし、人口減少・人口構造の変化、都市劣化など、過去に経験をしたことのない大きな時代の変革期をむかえており、それらに対応するため、平成27年度に職員人材育成基本方針を改定し、令和2年度に第4次職員人材育成実施計画を策定しました。

本市は、以下の目指すべき職場像及び職員像を実現するために、第4次職員人材育成実施計画において「職場力の強化」と「職員力の向上」という2つの施策を掲げ、職員の能力向上に加え、組織というチーム力を高め、効率的・効果的な行財政運営を実現できる組織づくりに取り組んでいます。

【 目指すべき職場像 】

自律した職場

組織（部・課）としての目標を明確にし、職員一人ひとりが所属する職場目標を認識して自らの目標を設定し、その達成のために行動する。など

協働する職場

地域と積極的に関わりを持ち、市民、市民活動団体、事業者等と連携を図る。など

人を活かす職場

職員がさまざまな経験を積み学ぶ機会に恵まれ、業務を通して成長する。など

【 目指すべき職員像 】

基本姿勢

自信と誇りを持って、自ら考え、
市民の立場に立って、凜として行動する職員

協働の視点

多様な主体とともに考え、協働によるまちづくりを進める職員

都市経営の視点

経営的な感覚を持ち、効率的・効果的な行政運営を行う職員

将来的な視点

長期的視点に立ち、広い視野で総合的に判断・行動する職員

【立川市職員人材育成基本方針】

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/jinji/shise/sesaku/kakushukekaku/documents/kihonhusin.pdf>



【立川市第4次職員人材育成実施計画】

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/jinji/shise/sesaku/kakushukekaku/documents/jinzaiikuseijissikeikaku.pdf>

2次元コードが読み取れない場合は、左記アドレスからご覧ください。

(4) 福利厚生

【健康管理】

定期健康診断や各種検診、産業医や栄養士による保健指導や健康相談等を実施しています。

【その他】

東京都市町村職員共済組合の健康保険や年金の給付、住宅資金・一般資金の貸付、保養施設の宿泊助成などを受けることができます。また、市職員共済会による独自事業なども行っています。

立川市職員有志が先輩職員の仕事を動画にしました。ぜひ、ご覧ください！

一般事務



土木技術



建築技術



2次元コードが読み取れない場合は、下記アドレスからご覧ください。

<立川市動画チャンネル>

<https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

先輩からのメッセージ

私は土木技術職で入庁後、下水道工務課で下水道工事の設計・監督業務を5年、現在は道路課で道路や水路の境界管理業務に2年携わっています。

土木技術職の業務は道路や下水、公園等様々なインフラに関する計画、設計・施工、維持管理と多岐にわたります。業務内容は配属される部署によって異なりますが、定期的に異動があるので、様々な業務に携わることができます。市民の方々を含め様々な人と関わる機会があり、公共事業について説明を求められたり、様々な業種の方々とやり取りしたりする場面が多々ありますので説明力や専門知識を要します。入庁後は知識不足や経験不足で苦労することもありますが、上司や先輩方がサポートしてくれるので、安心していただければと思います。休暇制度も充実していますので、仕事とプライベートの両立もしやすいです。私は前職で民間企業に約2年勤めていましたが、中々休みが取れませんでした。今では自分の趣味の時間や家族と過ごす時間を大事にしながら働くことができています。採用試験の受験をお考えの新卒の方、または転職を考えている方はぜひご一考していただければと思います。

皆さまと立川市で一緒に働けることを楽しみにしています。

まちづくり部道路課 一瀬 晓 【土木技術】 平成26年度入庁

こんにちは！立川市下水道管理課維持係に所属している佐藤と申します。平成27年度に入庁し、公園緑地課の維持係に6年、下水道管理課の維持係で1年職務にあたっています。

維持の部門で約7年間仕事をしていることもあります。市民からの苦情や要望等を受けることが多くあります。そんな中で私が最も大事に思っているのは、市民の立場に立ち、誠実に対応することです。苦情や要望を出すということは少なからず市民の方は困っています。そこで行政に相談をしています。もちろん我々は行政という立場にありますので市民の要望等を100%叶えられない時もあります。その場合担当者がどれだけ誠実にその要望に向き合ったかで市民の方の満足度は変わってきます。親身になって話を伺うことはもちろん、可能な限り早く現場に向かったり、できる限りの現場対応をすることで、要望を叶えられなかった場合でもご満足いただけることがあります。

職務でわからないことがあった際には、先輩方にすぐに聞いてください。私が恵まれているだけかもしれません、先輩方に質問した時に無下に扱われたことはないです。万が一職場で聞きづらいことがあれば私のところに来てください。私も多分わからないので（笑）、一緒に考え、一緒に先輩方に聞きに行きましょう。

新しい仲間が増えることを本当にうれしく思います。一緒に楽しく働きましょう！

環境下水道部下水道管理課 佐藤 圭太 【土木技術】 平成27年度入庁

立川市のプロフィール

地 勢

立川市は、東京都のほぼ中央、西よりに位置しており、多摩地域の中心部分にあって、昭島市、小平市、日野市、国分寺市、国立市、福生市、東大和市、武蔵村山市と接しています。

市域の南側には東西に流れる多摩川が、北側には武蔵野台地開墾の源となった玉川上水の清流が流れ、地形は平坦です。

JR 立川駅周辺は商業が発展し人が集まり、市域の中央部分には国営昭和記念公園や広域防災基地などがあります。また、市域の北部は都市農業や武蔵野の雑木林など緑豊かな地域を形成しています。



交 通

市域中央には、東京都の東西を結ぶJR中央線が走り、東京駅から立川駅までの距離は37.5キロメートル。特別快速電車で40分です。また、立川駅にはJR青梅線、JR南武線が乗り入れているほか、多摩モノレールが多摩センター駅から立川南・立川北駅を経由して上北台駅へ達し、立川駅は多摩地域の交通の要衝となっています。

北部には西武拝島線が通り、バス路線も網の目のように近隣市との間を結んでいます。



多摩の中核

立川市は、国から首都圏の「業務核都市」に位置づけられ、商業や業務などの集積が図られると共に、文化、研究、防災などの広域的な都市機能が整備され、拠点形成が進められています。

立川基地跡地を利用した「ファーレ立川」は商業・業務中心の近代的ビルが立ち並び、世界各国からの109ものアート作品が街と一緒に新しい都市空間を創出しています。また、JR立川駅の周辺には歩行者専用のデッキが整備され、有名デパートや大型スーパーなどが数多くあり、多摩地域の商業の中心となっています。

この他、基地跡地には「国営昭和記念公園」などがあり、国や都の各機関、医療機関も多く集まっています。

市政のあらまし

本市は、平成27年4月から始まる10年間のまちづくりの方向性を定めた「立川市第4次長期総合計画」を策定し、計画の中で、新たなまちづくりの将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を定めました。令和2年度以降は、後期5年間を計画期間とする後期基本計画に基づき施策を展開しています。

【立川市第4次長期総合計画 後期基本計画】

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/kikakuseisaku/keikaku/koukikeikakuhousin.html>

将来像『にぎわいとやすらぎの交流都市 立川』

子ども・ 学び・文化

育ちあい、学び合う文化の香り高いまち

- 子どもたちの成長に合わせた途切れのない子育て・子育ちの支援
- まちの未来をひらく子どもを育成する教室の推進
- 生涯学習・スポーツ活動などによる学びと文化芸術のまちづくりの推進

福祉・保健

ともに見守り支えあう、

安心して健やかに暮らせるまち

- 地域で見守り支えあう地域福祉の推進
- 安心した生活を支えるセーフティネットの充実



都市基盤・産業



人々が交流し、さまざまな価値がうまれる活力あるまち

- 都市機能集積を生かした持続可能なまちづくり
- 人々が集まり交流する魅力づくり

環境・安全

安全で、環境にやさしい快適なまち

- 日常の安全確保と災害等への備えと対策
- 都市環境の整備と自然環境の保全
- 安全で快適な生活環境の整備

行政経営・ コミュニティ

分権型社会に対応した持続可能なまち

- 効率的・効果的な行政運営の推進
- 協働によるまちづくりの推進

財政

令和3年度の予算は、表1のとおりです。一般会計のほか、5つの特別会計及び1つの公営企業会計があります。また、各種財政指標（表2）は、全国平均よりも優れていて健全な財政運営を行っており、普通地方交付税の不交付団体です。

表1 令和2年度予算（百万円）

一般会計	特別会計					合計	公営企業会計
	競輪事業	国民健康保険事業	駐車場事業	介護保険事業	後期高齢者医療事業		
77,896	17,883	16,479	93	14,219	4,205	130,775	9,753

表2 平成31年度決算 各種財政指標の全国ランキング（全国792市中。23区を除く）

指標名	経常収支比率	財政力指数	実質公債費比率
比率	91.0%	1.166	2.4
立川市の順位	211位	17位	106位

組織

令和3年4月1日現在

市長部局	総合政策部	企画政策課、秘書課、広報課、行政経営課、情報推進課、男女平等参画課
	行政管理部	総務課、人事課、文書法政課、施設課、品質管理課
	財務部	財政課、契約課、課税課、収納課
	市民生活部	生活安全課、市民課、防災課、住宅課、市民協働課
	産業文化スポーツ部	産業観光課、地域文化課、市史編さん室、スポーツ振興課、オリンピック・パラリンピック準備室
	子ども家庭部	子育て推進課、子ども家庭支援センター、子ども育成課、保育課
	福祉保健部	福祉総務課、障害福祉課、生活福祉課、介護保険課、高齢福祉課、健康推進課、保険年金課
	まちづくり部	都市計画課、まちづくり推進課、交通対策課、建築指導課、道路課、工事課、公園緑地課
	環境下水道部	環境対策課、下水道管理課、下水道工務課、下水処理場、ごみ対策課、清掃事務所、新清掃工場準備室
	公営競技事業部	事業課
会計課		
教育委員会事務局	教育部	教育総務課、学務課、指導課、教育支援課、学校給食課、生涯学習推進センター、図書館
議会事務局		
選挙管理委員会事務局		
監査委員事務局		
農業委員会事務局		

申し込みをされる方へ

職員採用試験は市民の貴重な税金を使って行われます。

申し込みされる方はぜひ受験されるようお願いします。

もう一度確認してください！

① 受験申込書

- ☞ 受験職種・申込区分に誤りはありませんか？
- ☞ 記入もれはありませんか？

② 官製はがき（受験票用）

- ☞ 63円の官製はがきですか？
- ☞ 自己宛の住所、氏名を記入しましたか？

③ 封筒（第1次試験結果の通知用）

- ☞ 84円分の切手を貼りましたか？
- ☞ 自己宛の住所、氏名を記入しましたか？

④ 成績証明書

- ☞ 関連科目を履修した学校の成績証明書ですか？
- ※在学中の場合は、前年度までの成績証明書ですか？
- ※大学院在学中及び大学院修了の方：大学時の成績証明書ですか？
- ※成績証明書の原本ですか？（成績通知書・卒業証明書では受理できません）

※①から④について、ご確認されましたか？

申込内容に不備がある場合、せっかくお申し込みになつても受理ができません
ので、くれぐれもご注意ください。

【試験の問い合わせ】

立川市行政管理部人事課人事係

〒190-8666 東京都立川市泉町1156-9
電話 042-523-2111 内線2573
FAX 042-528-4333

立川市ホームページ <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>

